

令和元年度 事業報告書

新元号となって最初の会計年度は、補助金運営施設、資産管理施設、指定管理施設で、それぞれの運営が、概ね順調に推移した。

主たる事業運営は、法人定款に定める目的に沿って、所有する教育文化福祉施設と、鳥取市から受託を受けた施設を活用し、市民の心身の健康と安定した生活及び地域社会の発展に寄与するために必要な事業や活動を継続して行った。

所有施設は、鳥取市教育福祉会館、国府町体育館の管理運営、鳥取市北青少年研修センター等4施設の資産管理を行った。

指定管理施設は、今年度は、鳥取市民体育館、鳥取市千代・城北テニス場、鳥取市武道館、鳥取市勤労青少年ホーム、鳥取市文化センター、鳥取市民会館の7つの施設の指定を受けた。

令和元年10月より、消費税率が10%となったが、各施設とも料金改定等滞りなく行っている。また、2月中旬から、世界的な新型コロナウイルスの影響で、イベント、会議室利用等のキャンセルが相次ぎ、いくつかの施設で収支に影響を受けた。未だ新型コロナウイルスは終息しておらず、引き続き、慎重な法人経営が求められている。

その他、主たる事業の内訳は次のとおりである。

1 所有する教育、文化、体育施設の活用

(1) 所有施設の管理運営

- ・鳥取市教育福祉会館
- ・国府町体育館

(2) 所有施設の無償提供【契約期間：平成30年4月1日から令和10年3月31日まで】

- ・鳥取市北青少年研修センター（久松会館） 地区公民館として活用
- ・鳥取市東コミュニティセンター（山の手会館） 地区公民館として活用
- ・津ノ井体育館 地区体育館として活用
- ・河原市民プール（屋外50m／6月～8月のみ） 市民プールとして活用

2 鳥取市民体育館等の管理運営

(1) 施設管理【指定管理：令和元年度から令和2年度までの2年間】

- ・鳥取市民体育館
- ・鳥取市武道館
- ・鳥取市千代テニス場・鳥取市城北テニス場（4月～12月・3月）
- ・鳥取市勤労青少年ホーム

(2) 自主企画事業

①鳥取市民体育館の自主事業

フローヨーガ教室、やさしいストレッチ教室、リズム&ストレッチ教室、シャンティヨーガ教室の全4講座を実施した。

②鳥取市武道館の自主事業

柔道教室、剣道教室、少年柔道安全講習会、剣道ミニレッスン、リラックスヨガ教室（初心者向け）の5教室を実施した。

※「柔道教室」「剣道教室」の3月予定5回分は新型コロナウイルス感染防止のため中止

③鳥取市勤労青少年ホームの自主事業

・教養講座

書道教室、華道教室（池坊）、茶道教室（茶道遠州流）、バランストレーニング教室、骨盤メンテナンス教室、楽しく学べる手話教室、実用ペン字教室、リウインドセラピー教室、疲労回復エクササイズ教室の9講座を開講した。

・キャリア・コンサルティング事業

フリーター、ニート、転職等を考えている若者を対象に、職業相談、助言、指導を実施。9月に1回募集。【実績：0名】

・利用者協議会自主事業の支援

ハーバリウム体験、もちつき大会など5事業、延べ80人参加。

3 鳥取市文化センターの管理運営

(1) 施設管理【指定管理：令和元年度から令和5年度までの5年間】

- ・鳥取市文化センター
- ・鳥取市文化ホール
- ・鳥取市こども科学館

(2) 自主企画事業

①鳥取市文化センターの自主事業（4事業）

ギャラリーコンサート、こども映画館、ミニアートギャラリー、おもしろいことをさがそう

②文化ホール自主事業（5事業）

合唱フェスティバルAmabile、朝日上方落語 桂米朝一門会、グランプリ・コンサート2019（ロシア民族楽器ドムラとバヤン）、スタインウェイピアノを弾こう！、ヒップホップダンスワークショップ

③こども科学館自主事業

- ・教室事業（7事業：マジック、プログラミング、わくわく科学、チャレンジ科学、工作、アート、親子陶芸）
- ・展示事業（6事業：巡回展「金星探査機～あかつき～」、企画展「爬虫類の進化の軌跡」、全国科学館連携協議会巡回「2014年～2018年ノーベル賞」、全国小・中学生絵画コンテスト、宇宙の写真展と宇宙ふしぎ探検、常設展示）
- ・企画事業（年7回：フィールドワークショップきのご観察、夏休み科学館まつり、オルゴール工作に挑戦、木工作に挑戦、秋のサイエンスショー、クリスマス工作に挑戦、冬のサイエンスショー）
- ・アウトリーチ事業（3事業：お出かけ科学、お出かけ工作、ふれあいマジック

ショー)

- ・市民参画事業（1事業：鳥取こどもまつり）

※「マジック発表会・科学館教室作品展」及び「マジックワークショップ」の3月
予定2回分は、新型コロナウイルス感染防止のため中止

4 鳥取市民会館の管理運営

(1) 施設管理【指定管理：令和元年度から令和5年度までの5年間】

(2) 自主企画事業

①鑑賞事業（6事業）

新国立劇場2018/2019シリーズ森山開次「NINJA」、劇団風の子九州「このゆびと～まれ!」、映画 志乃ちゃんは自分の名前が言えない、DRUM TAO 2019 「ザ・ドラマーズ」、バレエくるみ割り人形、劇団角笛「シルエット劇場」

②普及啓発・育成事業（4事業）

スタインウェイピアノを弾こう!、アウトリーチ事業「音楽アンサンブルしあわせ宅配便」、市民サロンギャラリー展示、和太鼓ワークショップ

③参加創造事業（2事業）

因幡和太鼓の祭典、鳥取県東部中学校吹奏楽フェスティバル

④次世代育成推進事業（3事業）

吹奏楽クリニック、和太鼓ワークショップ、0歳児からのコンサート

5 鳥取市国府町コミュニティセンターほか1施設の管理運営

(1) 施設管理【指定管理：平成30年度から令和2年度までの3年間】

- ・鳥取市国府町コミュニティセンター
- ・鳥取市国府町農村勤労福祉センタープール

6 その他の主要事業

(1) 鳥取市男女共同参画センター（鳥取市福祉文化会館内）の受託管理

(2) ファブラボとっとり（鳥取市文化センター内）の受託運営

(3) 鳥取市生涯学習講座等（鳥取市尚徳大学・鳥取市民大学）の受託運営

(4) その他定款の目的を達成するために必要な事業

令和元年度 主要事項

月 日	主 要 事 項
4月 1日	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取市民体育館等（市民体育館、千代・城北テニスコート、武道館、勤労青少年ホーム）、指定管理年度協定を締結（2年契約の1年目） ・鳥取市文化センター、鳥取市民会館の指定管理年度協定を締結（各グループとも5年契約の1年目） ・鳥取市国府町コミュニティセンター及び鳥取市国府町農村勤労福祉センタープールについて指定管理基本協定及び年度協定を締結（3年契約の2年目） ・ファブラボとっとりの管理受託（4年目） ・鳥取市尚徳大学・鳥取市民大学の運営受託（3年目）
4月18日	鳥取市尚徳大学開講式（鳥取市文化ホール）
5月 1日	改元 「平成」から「令和」へ
5月28日	<p>監事会を開催 （平成30年度事業報告、計算書類、公益目的支出計画実施報告書の承認）</p>
6月 3日	<p>第1回理事会を開催 （平成30年度事業報告及び計算書類の承認、公益目的支出計画実施報告書の承認、監査報告、定時評議員会の招集）</p>
6月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・定時評議員会を開催【午前10時より】 （平成30年度計算書類、事業報告、公益目的支出計画実施報告、任期満了に伴う理事の選任） ・第2回理事会の開催【午後2時より】 （任期満了に伴う理事長及び常務理事の選定）
7月16日	役員変更登記完了
9月29日	国府町コミュニティセンターへ秋篠宮佳子さまがお立ち寄り
10月 1日	消費税率改定（8%から10%へ）に伴い、各施設の利用料金を改定
10月17日	<p>第3回理事会の開催 （収入支出補正予算第1号の承認、利用料金改定の専決報告、常勤役員の業務執行状況報告①）</p>
11月 5日	鳥取市役所新庁舎開庁 （福祉文化会館から市監査委員会と市選挙管理委員会が移転）
12月 5日	鳥取市尚徳大学修了式（鳥取市文化ホール）
令和2年 2月 中旬	新型コロナウイルスの影響で貸館業務のキャンセル、自主事業の中止等、法人運営への影響が発生
3月24日	<p>第4回理事会の開催 （収入支出補正予算第2号、令和2年度事業計画及び収入支出予算、給与規程等の一部改正、常勤役員の業務執行状況報告②）</p>